

マウンテンブレーキディスクローター取扱説明書

お客様が安全にご使用して頂くための重要な警告及び注意事項です。

ご使用前に必ずお読みください。



警告

- ブレーキディスクローターは重要保安部品です。交換・取付作業は必ず陸運局認定の整備工場で行って下さい。交換に伴う不具合により発生した事故等につきまして、弊社は一切の責任を負いかねますので御了承下さい。
- ブレーキディスクローターの交換は自動車メーカーが発行しているサービスマニュアルに従って行って下さい。また取付前に車への適合をご確認下さい。
- 当製品は各車種毎の専用設計をしております。適応車種以外への取付、取付位置の変更、製品の改造・加工は保安基準に適合しなくなりますので絶対にお止め下さい。もし改造や加工した製品でトラブルが発生しても弊社では一切の責任を負いかねます。
- 走行直後の交換作業はブレーキパッドやディスクローターが非常に高温になっており火災や火傷などを起こす可能性があり大変危険です。交換作業は必ず十分に冷えてから行って下さい。
- ブレーキディスクローターの交換の際は製品の性能を十分に発揮させる為、ブレーキキャリパーのオーバーホール、及びブレーキフルードの交換をお勧め致します。また合わせてブレーキラインの点検も行って下さい。
- ブレーキパッド・ディスクローターの交換は左右輪同時に行って下さい。片輪のみの交換はブレーキの片効きの原因となり大変危険です。
- ブレーキディスクローター交換の際は必ずブレーキパッドも同時に交換を行って下さい。十分な性能を発揮しないだけでなく事故の原因になることがあります。
- 適正温度を超える範囲でのご使用は大変危険ですのでお止め下さい。またディスクローターの急激な加熱・冷却は製品の割れ・歪み・ジャダーなどを引き起こす原因となりますのでお止め下さい。
- 交換直後はブレーキパッドとディスクローターに馴染み（当たり）が出ていない為、一般的に制動力が若干低下します。馴染み（当たり）が出るまでは安全運転を心がけ、無理なブレーキングはお控え下さい。
- 定期的にブレーキディスクローターの摩耗・亀裂等の異常がないか点検して下さい。万が一異常が発見された場合は危険ですのでご使用を中止し販売店又は弊社までご連絡下さい。
- 摩耗限度を超えたブレーキパッド・ディスクローターの使用は非常に危険ですので使用しないで下さい。本来の制動力を発揮できないばかりか事故等を招き大変危険です。
- 走行中に異常が発生した場合は直ちに車を停車し、異常箇所の点検を行って下さい。
- 当製品は原則的に純正品と同寸法になっておりますが、製造ロット等により若干の違いが生じる場合がございます。
- 取付の際、ご質問、不安な点等がございましたら販売店又は弊社までお問い合わせ下さい。



注意事項

- ブレーキディスクローターには出荷段階で防錆油が塗布してありますので、取付前にブレーキクリーナー等にて脱脂を行って下さい。
- ブレーキクリーナー、パーツクリーナーを塗装部分にかけないようにお願いします。塗装が変色・剥離する恐れがございます。クリーナー類はブレーキディスクローターの摺動面(パッドが当たる面)のみに使用し、塗装部分にかからないようにお願いします。
- 取付作業後にはブレーキキャリパー、ブレーキライン、ブレーキディスクローター等の取付状態を再度点検し、緩みやガタが無い事をご確認下さい。
- ブレーキディスクローター取付後にはマイクロメーター等を用いランナウト(振れ)を測定し、自動車メーカーが定める基準値内であることをご確認下さい。
- 製品装着後、走行前にブレーキペダルを数回踏み、キャリパーピストンを正常な位置まで押し出し、タッチがしっかり硬くなることをご確認下さい。またキャリパーピストンを押し戻す際、マスターシリンダーリザーバータンクの中のブレーキフルードが溢れ出す場合がございますので十分にご注意下さい。
- 交換の際、ブレーキパッド・ディスクローターの表面にオイル、グリス、ほこり等の汚物が付かないよう注意して下さい。
- ブレーキディスクローター交換後、意図的にブレーキ温度を上げるような走行はお止め下さい。かえってローターに歪み等の不具合を引き起こす場合がございます。
- ブレーキディスクローターに製造上出来てしまう微細な鑄巣(穴空き)、キズ、カケなどがある場合がございますが、性能には全く問題ございませんのでご安心下さい。
- 保管の際は直射日光や湿気を避け冷暗所にて保管下さい。また投げたり落としたりしないで下さい。
- 品質には万全を期しておりますが、取付前に商品に異常がないかご確認下さい。



その他注意事項

スポーツシリーズブレーキディスクローターの耐熱材質特性について

- 弊社耐熱材質のスポーツシリーズブレーキディスクローターは高温時の制動性能を重視しておりますので一般的な自動車メーカー純正品より低温時の制動力・鳴き・耐摩耗性の点において劣る場合がございます。
- サーキットなどでのハードな走行向けにレーシングパッドを前提にした材質を使用しています。一般的な純正パッドでは十分な性能を発揮しないことがありますので、優良国内メーカーのレーシングパッドを推奨します。

ブレーキディスクローターの防錆処理について

- 弊社ブレーキディスクローターには全面にシルバーもしくはブラックメッキにて防錆処理が施されている製品がございます。この防錆処理は錆の発生を抑制する為のもので、完全に防止するものではありません。温度、天候、保管場所等の環境によって効果が薄らぐこともございますので予めご了承下さい。
- ブレーキディスクローター表面に防腐処理の色ムラがある場合がございますが、性能には全く問題ございませんのでご安心下さい。
- ブレーキパッドが接触する部分のメッキ皮膜はブレーキ動作により自動的に剥がれ落ちます。
- ベル部分でホイールと接触する箇所のメッキ皮膜は、ホイールの取付作業及び走行により剥がれたり傷が付いたりする場合がございます。いずれの場合も製品の不具合ではなく、クレーム対象とはなりませんので予めご了承下さい。
- このメッキ皮膜が原因で装着直後の数回のブレーキング時に「ゴー」や「キー」と言う音鳴きが発生する事がございますが異常ではございません。
- 洗車時にお使いになられるホイールクリーナーにおきましては、その成分によりメッキ皮膜が変色したり剥離したりする場合がございます。ホイールクリーナーをご使用になられる場合はローターにかからないように注意して下さい。

スリット入りのブレーキディスクローターについて

- スリット入りのブレーキディスクローターは制動力を重視しておりますのでブレーキパッドの摩耗が早くなる場合がございます。予めご了承下さい。
- アヤメスリットの入ったブレーキディスクローターは回転方向に指定があります。下図を参考に取付の際は間違いのないようご注意ください。またベンチレーションに左右がある場合にも回転方向に指定があります。弊社指定方向と逆向きの取付は冷却効果が悪くなるのでお止め下さい。

